

ひと針に心込めて

2月23日、釜谷かもめ会（牧野トミ会長）の皆さんが特別養護老人ホーム美幸苑を訪れ、手作りの清拭タオル約2000枚を贈呈しました。

同女性部会の会員が布やタオルを持ち寄り、使いやすい大きさに裁断して、作りあげました。

牧野会長は、「今後もこの活動が地域に役立つよう続けて行きたい」と話していました。



▲手作りタオルを寄贈（2月23日）



▲釜谷分館で作業（2月18日）

元気づくりをプレゼン 三種町新・元気づくり 支援事業

3月17日、八竜改善センターで「三種町新・元気づくり支援事業公開実績報告会」が行われました。

報告会はプレゼンと書類審査により成果を報告、三浦町長、荒瀬豊立大教授、住民代表の合わせて5人が審査員となり全団体が「合格」となりました。

平成24年度から始まったこの事業は6年間の活動の成果が見られ今年度で事業を終了します。

この事業をとおして各団体ごとの交流も進み、町の元気づくりのきっかけとなりました。今後の活動の継続が期待されます。



▲活発なプレゼンが行われました

100歳おめでとごございます

長寿祝金贈呈式

3月12日、グループホーム愛寿苑で長寿祝金贈呈式が行われました。100歳を迎えたのは佐藤貞子さんです。

大正7年3月12日、山本郡檜山町に生まれ、昭和12年に結婚、2男2女を授かりました。若い頃は農業と子育てで家庭を支え、孫の世話もしていました。

長寿の秘訣は特にないとのことでしたが、食事は残さずおいしく食べ、洗濯物を畳むお手伝いをしたり、裁縫を楽しみながらとても元気に毎日楽しく苑生活を過ごされています。

当日は親族も集まり佐藤さんの健康を祝いました。



▲いつまでもお元気で

健やかな成長を

赤ちゃん誕生祝金贈呈式

2月26日、赤ちゃん誕生祝金の贈呈式が行われました。

成田竜功さん・沙綾さん（萱刈沢）の伶俐ちゃん（10月27日生まれ）です。

「健康で元気に育って欲しい」と、我が子の成長への思いを語ってくれました。

